

携帯からスマートフォン市場へ

バイオ clima 事業部 岩本 裕之

携帯コンテンツ「お天気予報」はおかげさまでミリオンサイトを達成しました。しかし、iPhoneやiPadの登場を口火に各通信キャリアからは続々とスマートフォン端末がリリースされています。現在当事業部のコアビジネスとなっているコンシューマ向けコンテンツ配信事業は、メディア革命やデバイスの変化に翻弄されながら、新しいビジネスモデルの模索とその対応を迫られています。

「お天気予報」100万人突破

当社は、1963年に日本初の民間気象予報会社として発足し、その後は事業の主力を環境コンサルティングに移行し拡大してきました。2000年代に入ると携帯電話の普及率は大幅に拡大し、当社気象情報部門も公式サイト「お天気予報」でBtoCビジネス市場に参入しました。当時はまだ手探り状態で始まったものの、コンテンツプロバイダーである株式会社エムティーアイと協業関係を築きながら順調に会員数を増やし続け、10年目の今秋ついに有料会員数100万人を突破しました。

この節目に、番組名を「ソラダスお天気予報」に改称することになりました(写真1)。慣れ親しんできたブランドを刷新するにあたっては賛否両論ありましたが、「お天気予報」はあまりに一般的なネーミングであったが故に、固有の番組名としてではなくカテゴリ名称として混同・誤解されやすいという欠点がありました。このことはプロモーションやSEO施策の面で大きな障壁となるため、やむを得ない措置という事情もあります。

今後はこの新しいブランドのもと、防災情報拡充による付加価値向上やプレミアム戦略などを推進し、さらなる飛躍を目指すところです。

スマートフォン市場への対応

ご承知のとおりiPhoneやAndroidなどに代表される多機能携帯デバイス「スマートフォン」が続々市場に投入されています。現在はまだシェアは限られていますが、数年以内に再来する既存メディアの買替えを機に爆発的に移行が進むことは必至です。我々もそのトレンドをキャッチアップするべく、iPad及びiPhone向けのアプリを開発しましたので紹介します。

iPad向けには天気情報アプリ「eWeather」(写真2)を、またiPhone向けには季節情報アプリ「Seasonシリーズ」(写真3)の各季節情報毎にアプリをリリースしております(写真3)。当初は無料公開とし市場反応を探る状態にありましたが、「紅葉(iMomiji)」からは有償アプリ(230円)として設定し、商用化に向けて採算性を検証しております。

リリース直後にカテゴリ1位を獲得



写真2 スタイリッシュなデザインが好評のeWeather



写真3 iSakura(さくら)開花情報とiSnow(スキー)情報

今後はiPad/iPhoneに限らず、Androidなど他事業者端末への対応も含め、展開を図っていきたいと思います。

なお、携帯公式サイトの「ソラダスお天気予報」につきましても、スマートフォン版が登場しました。継続課金システムの対応など、当事業部のビジネスの根幹を揺さぶりがねない大きな懸念材料もありますが、これまで以上に付加価値の高いサービス商品を訴求していきたいと思います。

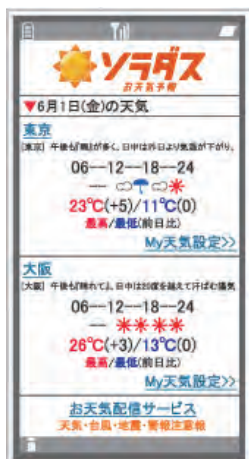


写真1 新しくなった「ソラダスお天気予報」

バイオウェザー事業の市場開拓

バイオウェザー予報は、学術的根拠(生気象学)に基づく医学気象予報を高い水準で実用化した、国内でも先進的なサービスです。バイオウェザー予報は、「多くの病気の発症や症状は天候の影響を強く受ける」という原理を応用して、天候に伴う各疾病の症状悪化などを直接的に予測しようという試みで、医療・製薬業界、病院窓口から占いコンテンツに至るまで幅広い分野でご利用いただいております。(写真4)

今日・明日		2010年12月9日 12時発表							
東京		今日 12/9(木)				明日 12/10(金)			
時間帯		00-06	06-12	12-18	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24
紫外線		[アイコン]				[アイコン]			
うつ気分		[アイコン]				[アイコン]			
リウマチ		[アイコン]				[アイコン]			
天気		[アイコン]				[アイコン]			
最高/最低気温		14℃/5℃				12℃/7℃			
降水確率		20%	20%	20%	10%	0%	0%	0%	10%
波		波 0.5メートル 後 1メートル				波 1メートル 後 0.5メートル			
週間予報									
東京		12/11(土)	12/12(日)	12/13(月)	12/14(火)	12/15(水)			
紫外線		[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]			
うつ気分		[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]			
リウマチ		[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]			
天気		[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]	[アイコン]			
最高/最低気温		16℃/7℃	14℃/8℃	13℃/6℃	14℃/7℃	13℃/6℃			
降水確率		30%	20%	40%	60%	30%			

写真4 Webサイトで公開中のバイオウェザー予報

バイオウェザーが目指すヘルスプロモーションとは、単に健康予報(一次予防促進)のアラート発信にとどまらず、その対策に関する情報によって「未病」から「健康」への回帰維持やQOL向上をサポートする予防医学(健康対策支援)の視点も含むものです。

お天気でレシピが変わる

いつもは元気なのに、お天気や季節によって体調を崩したり気分がすぐれないことはありませんか?「お天気レシピ」では毎日の天気予報、健康予報をもとに、天気や季節が原因で起こるさまざまなカラダの不調を解決するおすすめレシピを紹介しています。

もともとは、薬食フードライフ研究家の沢木みずほ先生が提唱する「スリーフーズ・クッキング」のコンセプト(3つ、あるいはそれ以上の食材を組み合わせた食べ合わせを推奨する)のもとに監修された「旬の食材」「健康レシピ」というシリーズ名で、季節別、疾病対策別、記念行事日毎などに分類していました。

蓄積された料理のレパートリーは1,000近くに達し、日々の気象条件と連動してレシピを提案できるような仕組みを構築できればとの思いがありました。そこで、各レシピに健康リスクパラメータのタグ情報を付加し、データベース化を進めた結果、該当日の気象条件、健康予報リスク等に対応した健康対策レシピが自動選択され表示される「お天気レシピ」が完成しました。(写真5)

毎日の献立に悩むお母さんたち、あるいは健康ダイエット志向者のために、身近には数々の料理サイトや食に関する情報が氾濫しています。しかし、今回我々が実現した「お天気レシピ」は、栄養面や効能など健康面の裏付けをもとに体系化され、かつ日々の天気や気温などの気象条件とも連動しており(よって地域毎におススメレシピは変わります)、このような日めくりレシピの類は他に例を見ません。

コンテンツに関する問合せや引合いも次第に増大し、商用化に向けて明るい展望も見えています。



写真5 Webサイトで公開中の「お天気レシピ」

「顧客」から「個客」のプレミアムサービスへ

これからの日本社会は前例なき少子超高齢化社会に突入し、健康創出マーケットや志向ニーズはますます拡大の一途を辿ることでしょう。しかし、現在の高度成熟化した社会においては、我々を取り巻く環境や人体に与えるインパクトはより複雑多岐にわたり、屋外の気象環境データのみから健康リスクを画一的に評価する現行の手法には限界があります。今後は、我々の生活居住空間や人工環境を含めたセンシング技術との連携や人体センサーの開発などを進め、それらをモニタリングするスキームと継続的なユーザのインセンティブ要素を繋ぐことにより、昨今のモバイルヘルスケア市場に代表される次世代型健康ビジネスの実現化に取り組んでいきたいと考えます。